

種名 ルリクチブトカメムシ



北海道から九州に分布しています。平地の雑草の間にすんでいて、ハムシ類の幼虫をつかまえて食べます。6～10月頃に、よく成虫が見られ、成虫で冬を越します。上越大橋のあたりや、今池橋のまわりの草地、ヤナギ林で見られます。数の多い種類です。

種名 ヨモギハムシ



北海道から九州に分布しています。紫色に輝く昆虫で、夏から秋にかけて、ヨモギに成虫が見られます。関川の河川敷の、ヨモギの生えているところにたくさんいます。数の多い種類です。

種名 ホソハンミョウ



本州から九州に分布しています。林の中や、河川敷の草地を、活発に動き回っています。関川橋や、上越大橋のまわりの草地にすんでいますが、数の少ない種類です。

種名 クロトゲハムシ



本州から九州に分布しています。黒色の、細長いトゲトゲのある昆虫で、河川敷の、ススキやオギの草地によく見られます。関川の、河川敷の全地域の草地にふつうに見られます。

種名 エリザハンミョウ



北海道から九州に分布しています。河原や、海岸の砂地で見られます。上越大橋のまわりの、河原の砂地にすんでいます。数の多い種類です。

種名 ヤナギハムシ



北海道から九州に分布しています。クリーム色に黒色のマダラ模様のある昆虫で、河川敷のヤナギ類に集まります。今池橋のまわりの、ヤナギ林によく見られます。